

連帯・協同で安心・共生の福祉社会をつくろう!!

労福協

2023 春号

だより

(一社)静岡県労働者福祉協議会

静岡県労働金庫創立70周年/
静岡ろうきん子ども未来財団設立

冬休み子ども食糧支援

つながる仲間ミーティング
活動報告

ワーカーズライブラリー
紹介

フードバンクからのお知らせ

SDGsアクション

県生協連からのお知らせ

労働金庫からのお知らせ

こくみん共済coopからの
お知らせ

ALWF 福祉基金協会からの
お知らせ

ユニオントラベルからの
お知らせ

退福協・グリーン友の会

地域・地区労福協活動紹介

NPO団体活動紹介

シリーズ運動継承!

事業団体職員・労福協役員へ

贈る言葉

地区労福協事務局長の
リレートーク No.48
(富士地区労福協)

人物登場



冬休み子ども食料支援の連携団体からの報告

昨年実施しました冬休み子ども食料支援で連携して活動した団体「公益社団法人 静岡県母子寡婦福祉連合会」、「シングルペアレント 101」から食料配布時、受け取った方の様子、感想などの報告をいただきましたので、以下、掲載いたします。

「静岡県母子寡婦福祉連合会」様からのご報告

2022年12月、静岡県労働者福祉協議会様にご支援を賜り、「冬休み子ども食糧支援」をひとり親家庭へ向けて行いました。大変感謝しております。配布時に静岡県労働金庫様の駐車場をお借りして、直接ひとり親家庭の方へ渡せたことは、とても大きな成果となりました。

食料配布の時に、「困っていることはありませんか?」と訊ねると「養育費が止まってしまった」「養育費の減額請求された」「子どもが不登校になり仕事に行けない」など、至る所で同様の話が出てきます。聞いてもらえなければ相談できなかった。なかなか自分からは相談窓口にいけない。もっと声をかけてきてほしい、そんな声もありました。

私達団体に登録済のひとり親家庭は、県下全域で600世帯、公式ライン登録は1000人を超えました。今までは「子育てや就労」の支援を必要とし会員になる方が多かったです。

最近では「食支援」の為に登録する方が増えています。それでも、以前から変わらず求めるのは「人との交流」です。

ひとり親家庭が増えている現在でも、アンケート調査に、周囲に「同じひとり親の人がいない」「孤独を感じていた」等の意見が。ひとり親であることを周りに知られたくない人、離婚したことを自分の責任と孤立してしまう人もいます。

今後も、仲間作りの大切さ、ひとり親でも地域と繋がる社会づくりを私達から発信していくことが大事だと考えます。

お渡し時
「僕が持つ」と
頑張って運ぶのを
手伝ってくれた
お子さん



交流を
目的とした
公園清掃活動

「シングルペアレント 101」様からのご報告

当団体は会員制ではなく、誰もが無料で利用できるSNSで希望者を募り、浜松会場76世帯、静岡会場124世帯の計200世帯に配布をしました。

浜松会場は12月11日(日) 14時～17時

浜松市南区可美公園総合センターで実施。

静岡会場は12月16日(金) 18時～20時、

12月17日(土) 18時～20時

JR草薙駅北口ロータリーで実施。

台風15号の被災者が多い清水区での実施に清水西高生が4名ずつ手伝いに来てくれました。



<ご利用者の状況>

申込時に「2021年度と比べて収入は変わったか?」という質問をしたのですが、49%が「減った」と回答。

そのうち、5割が10万円未満の就業収入で、収入の低い層ほど減収幅が大きいこともわかりました。

<ご利用者からの声>

- ・子どもでも簡単に調理できるもの、年末年始に欲しかったものがたくさん入っていて、とても嬉しかったです。
- ・色々な物が値上がり、生活費を切り詰め大変ですが、シングルの家庭以外にも、様々な方が大変だと思います。その中で、このような支援をして頂き、本当に感謝しております
- ・物価等が上昇するなか賃金は上がりず家計が苦しくなるばかりです。お菓子を普段買わないので、子どもが喜びました。
- ・寄付のお陰で、母子生活に元気が出ます。前向きになれる。1人じゃないと思えます!
- ・子どもにお餅が食べたいと言われていたのがとてもありがたかったです。

静岡県労働金庫 創立70周年記念式典・祝賀会



総勢20名による盛大な鏡開き

静岡県労働金庫は2023年3月1日(水)に、創立から70回目の記念日を迎え、3月3日(金)グランディエールプラザにて記念式典および祝賀会を執り行いました。

当日は、会場と各営業店をWEBでのリモート形式でつなぐことで、開催規模を縮小しながらも記念式典に約130名(各支店からのWEB視聴含む)、祝賀会は会場に約100名のご臨席を賜り、70年にわたる「ろうきん運動」を会員や関連団体のみなさまと共に称え合い、次の10年20年、さらにその先の運動に繋げていく新たな出発点となりました。

記念式典では、増田理事長のあいさつの後、静岡県知事 川勝平太様、財務省東海財務局静岡財務事務所長 清水宏一様、全国労働金庫協会兼労働金庫連合会理事長 西田安範様の来賓3名よりご祝辞をいただきました。

その後の祝賀会では増田理事長のあいさつの後、静岡県労働者福祉協議会理事長 池富彰様よりご祝辞、つづいて来賓のみなさまによる鏡開きを行いました。労働金庫連合会副理事長(当金庫前理事長)の古川正明様による乾杯のご発声により、マスク・アクリル板越しではありますが、和やかな雰囲気のもと歓談の場となり、当金庫HPに掲載したデジタル記念誌に華を添えていただいた関係各所からのメッセージやエールをスライドショーで紹介し、また、松島常務理事による「一般財団法人 静岡ろうきん子ども未来財団」の設立報告を行いました。

短時間での開催のなか、ろうきん創立の意義の再確認や、これまで成長し続けてきた運動と事業への感謝をこれからの未来へ共につないでいく決意で会場は満たされ、創立70周年祝賀会が滞りなく終了しました。



県労福協
池富理事長による祝辞



古川前理事長による
乾杯のご発声



祝賀会であいさつする
増田理事長

・・・・・・ 増田理事長 挨拶要旨・・・・・・

1953年に設立した静岡県労働金庫は、過日3月1日に設立70周年を迎えました。この70年の歴史を一言で回顧することは困難ではありますが、働く仲間の預金を結集し、他の金融機関に先駆けての住宅融資取扱いに始まり、多重債務の解消、災害救済ローンの提供など、常に働く人に寄り添い、つながり合いながら事業を展開してきた静岡ろうきんの70年の歴史は、人と人のつながりの歴史と言えると思っています。

これまでの感謝を申し上げ、これからも働く人に寄り添い、つながって支え合える、どこよりもやさしい金融機関をめざし、会員と心ひとつに未来へと進んでまいりますので、引き続きのご支援とご協力をお願いいたします。

一般財団法人

静岡ろうきん子ども未来財団 が設立されました

2023年3月1日に『一般財団法人 静岡ろうきん子ども未来財団』が設立されました。これは静岡ろうきん創立70周年記念社会貢献事業として実施された取組みで、〈静岡ろうきん〉を設立発起人・出資者とする法人です。この財団は、18歳までのお子様を養育し、子育てに関する資金に困窮されている方に対して給付金を支給いたします。給付事業にあたっては〈静岡ろうきん〉会員や自立支援機関(司法書士、社会福祉協議会等)と連携を行います。この事業を契機として子どもの貧困解決の一助になるよう活動してまいります。

詳しくは、静岡ろうきん子ども未来財団事務局までお問い合わせください。



一般財団法人

静岡ろうきん子ども未来財団

〒420-0044 静岡市葵区西門町1番20号
TEL054-252-5103 (平日9:00-17:00)



Worker's Libraryを 活用しよう!

静岡で働く人のための資料閲覧サイト
Worker's Library
[ワーカーズライブラリー]

Worker's Library は
こちらから ⇒



労福協をはじめとする労働5団体（静岡県労福協・連合静岡・静岡ろうきん・こくみん共済coop・福祉基金協会）は、2012年にWorker's Libraryを開設し、2021年にはどんなデバイスでも対応できるようにサイトをリニューアルしました。

このサイトにより、「昼休みの15分」を利用した組合執行部や職場委員、新入組合員へのワンポイント教育を想定した【新たな教育体系のありかた】を構築し、“働く者の図書館”としての役割を果たしながら、労働組合の知識の底上げを目指しています。

サイト内には①労働組合に必要な情報が集積されている【労働組合】、②「労働」をするために「生活」のサポートに役立つ情報が掲載されている【労働者福祉】、③いまさら聞けない「あんなこと」や「こんなこと」についての資料が閲覧できる【一般教養】の3つのカテゴリーがあり、組合活動を進めていく上で感じる「素朴な疑問」の回答も記事として掲載されています。

今後もより見やすく、より使いやすいサイトを目指して工夫していきます。「新しく組合の役員になった」「あらためて組合の活動を確認したい」「新入組合員が入ってきた」…いざという時のために、ぜひWorker's Libraryを活用してみてください!



ALWF オンライン公開講座

LECTURE VOL4 『生命の惑星・地球を感じよう!』

講師：常葉大学名誉教授 山田辰美氏

第1回「地球が変だ!地球温暖化と生物の変化」

第2回「命はどこから来るのかな!地球の起源、生命の起源」

第3回「地球市民意識—この星を守りたい」

今、地球上で起きているあらゆる変化を身近に感じ、SDGsへの取り組みの一助になれば幸いです。

また、当協会ホームページよりご覧頂きますと定期的に新着情報を配信するメールサービスも実施しておりますのでご登録頂きますようお願い致します。引き続き“役に立つ、ためになる”講座を定期的にアップしていきますので、多くの皆様に当協会ホームページよりご視聴頂ければ幸いです。

※「ALWF オンライン公開講座」とは、専門家（当協会客員研究員等）による学生・勤労者向けセミナーです。

オンライン公開講座はこちらから→



始まっています「つながる仲間ミーティング」

労福協では2030年ビジョンに向けて労福協・福祉事業団体とNPOがつながり、生活者の課題を解決する活動として「幸せを支え合う社会」の実現プロジェクト「つながる仲間ミーティング」をスタートさせています。地域の社会課題に対し、NPOの企画・実践ノウハウと福祉事業団体の組織・人材を結び付け、地域の課題解決を図る活動を模索し、勤労者が安心して暮らせる社会の実現を目指しています。地域の様々なネットワークの連携を築くために、労福協と、NPOの活動を支援する各市町にある市民活動支援センター等と一緒に活動しています。先行している4地区の様子について報告します。

清水地区 × NPOサポートしみず (清水市民活動センター)

NPOサポートしみずで行っている「しみず元気プロジェクト」を地区労福協会員に広めるリーフレットの作成・配布を企画。「しみず元気プロジェクト」は、対象になる商品を購入または対象店で飲食することで売り上げの一部が市民活動団体へ寄付されるという仕組みで、利用する人にわかりやすいリーフレットと一緒に作成し、会員組合員に配布を行った。今後は地元NPOの活動見学等を通じ、関わりを持つ関係を築いていく。



富士地区 × NPO東海道・吉原宿 (富士市民活動センター)

地区労福協役員と市民活動センターの顔合わせを行い、まずはお互いが行き来できる関係づくりから始めた。市民活動センターが紹介した子育て団体が集まるイベントを地区労福協役員が見学、地域で活動する団体の様子を学んだ。また、市民活動センターがフードサポート事業を新たに展開するにあたり、地区労福協も参加。今後は食品の寄贈や配布会への協力、NPOの活動への広報支援やボランティア参加などの取り組みを企画・検討する。



島田地区 × NPOクロスメディアしまだ (島田市民活動センター)

島田榛北地区労福協役員とNPOの顔合わせを行い、若者の会とコラボする方向で検討。若者の会の会合で、NPOより市民活動についての話を聞き、自分の持ち味と島田の街について考えるワークショップを実施。NPOスタッフがファシリテーターとなり、出席した組合員が、主体的にアプローチできる方法を考えた。今後



も若者の会とNPOとの関りを深めながら、地域を元気にする取り組みを企画し取り組んでいく。

浜松地区 × 浜松NPOネットワークセンター



浜松市労福協三役会でNPOより、浜松市のNPOの活動と現在の状況や、「汗ボラ（一緒に汗を流して）・技ボラ（自分の得意を活かして）・食ボラ（商品を購入・飲食することで）」など活動に参加する方法等について話を聞いた。いくつかのNPOの活動を実際に見学する「大人の社会科見学ツアー」を実施し、実際の活動を間近で見ることで、そのNPOの活動や思いについて知ることができた。今後もNPOとのつながりが持てるよう取り組んでいく。

「幸せを支え合う社会の実現」プロジェクトの「つながる仲間ミーティング」は、今後も各市町の市民活動支援センターと協力しながら、地域を拡大し活動を広げていきたいと考えます。皆様のご協力をよろしくお願いします。

暮らしに役立つセミナー 2022 の開催

「暮らしに役立つセミナー 2022」暮らしの中から考えるジェンダー平等」をハイブリッド形式で開催し、40名(会場参加23名、オンライン参加17名)が参加しました。講師の犬塚協太静岡県立大学教授から、ジェンダー平等について、現在のジェンダー問題、将来のジェンダー平等社会に向けた課題と求められる行動について幅広い内容で講演がされました。参加者からは「ジェンダー平等についての理解が深まった」という感想や「自分が出来ることを考え実行につなげていきたい」など各々の課題としての受け止めも寄せられました。



ひとり親家庭への支援

静岡県労働者福祉協議会が進める「ひとり親家庭への支援取組みについて」に賛同し、コープ商品の手配と箱詰め作業を行いました。ユーコープ宅配センターに食料品(18品目)などが事前に納品され650セットの箱詰めを行いました。食料品セットは静岡県母子寡婦福祉連合会とシングルペアレント101を通じて、ひとり親家庭に配付されました。



消費者教育フェスタ in 浜松出張

浜松市消費者教育推進地域協議会構成団体である公益財団法人消費者教育支援センターからの呼びかけがあり、1月16日にクリエイティブ浜松で開催された消費者教育フェスタに出展しました。当日は行政職員・学校教員・有識者・消費者団体など100名が参加し、浜松市内の小学校、大学、行政の消費者教育の実践事例を学び交流しました。



消費者問題ネットワークしずおかの活動

県生協連が事務局を務める消費者問題ネットワークしずおかでは、県の委託事業「令和4年度消費生活相談員資格取得支援講座」をビデオ講座(YouTube 配信)で実施しました。33名が受講し、消費生活相談員資格試験には5名が合格しました。また、2023年1月から2月にかけて令和5年度に向けた基礎講座を実施しました。



フードバンクふじのくに活動報告

2022年度 冬季フードドライブ



いつもフードバンク活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

2022年度冬季フードドライブは、今年2023年1月4日～1月31日までの間、静岡県内301箇所で食品回収BOXを設置し、県民の皆様より食品を集めさせていただきました。

2月の一斉仕分けでは、もはや恒例となりつつありますが、静岡県労福協をはじめとした理事団体を中心に、のべ90名のボランティアの方々のお力をお借りし、皆様で作業を行いました。



今回の結果ですが、食品回収重量約13トンとなり、昨年同時期(2022年1月実施)の回収重量19.5トンの3分の2に留まりました。また、現場で作業をしていて、重量のわりにお米の寄贈量が多く、いわゆる「仕分けを必要とする食品」は通常と比べてかなり少なかったように感じました。物価の高騰という社会問題は、食品を必要とする方々だけでなく、食品を寄贈していただける方々にも影響を与えていると、推察できます。



新型コロナウイルスに対する考え方も変わっていく中で、フードドライブ本来の目的である、「仕分け作業を通じてフードバンク活動を知っていただく」ということを踏まえ、私たちも考え方を変えていく必要があると感じています。具体的には次回以降、ボランティアの一般公募、寄贈量を増加させる工夫など、検討が必要な事項は多いでしょう。

今後に向けて、いろいろ課題はありますが、今回も無事にフードドライブを行うことができました。ご協力をいただいた回収BOX設置箇所の皆様、たくさんのご寄贈をいただいた県民の皆様、お力を貸してくださったボランティアの皆様、本当にありがとうございました。いただきました食品は大事に使わせていただきます。

つづけるSDGs はじめるSDGs



「持続可能な社会のために ナマケモノにもできるアクションガイド」(国連広報センター)から抜粋して行動例(レベル1)を紹介しします。読者の方からいただいた **レベル2** 3件、**レベル3** 2件、**レベル4** 1件の取組みをご紹介します。



【読者の方からのご紹介】
◆浜松市 K.H さん<アクション>コーヒーのカスやお茶の出がらしを天日で乾燥させて、消臭剤や庭の肥料にしたりしています。生ゴミ減るし、消臭効果あるしてイイネ！
◆沼津市 O.K さん<アクション>断捨離した洋服を資源ゴミに出さず「古着 de ワクチン」を活用しました。服を入れる袋が発展途上に住む子ども達のワクチン代になり、服の仕分けは雇用を生み出すそうです。まだ着る事ができる服を捨てる罪悪感もなく、次に必要とされている場所に旅立つのは嬉しい事です。
◆静岡市 のりすけさん(ニックネーム)<アクション>食材を余らせないようにカット野菜を利用する。湯たんぽの湯で洗顔する。



【読者の方からのご紹介】
◆静岡市 I.M さん<アクション>「訳あり品」を買います。果物、野菜、食料品、など、味は変わらず、家庭で食べるには普通の規格品と同じ、かつ安い。
◆静岡市 このみんさん(ニックネーム)<アクション>お出かけの時に水筒を持っていく。近い場所へは自転車で行く。自分で作った古着を利用したエコバックを持っていく。



【読者の方からのご紹介】
◆富士宮市 にじまっするさん(ニックネーム)<アクション>保温マグカップを使う、重ね着をして冷暖房を抑えめでも快適になるように。



<アクション>照明を消そう。テレビやコンピューターの画面は意外と明るいから、必要ない時にはそれ以外の照明を消しておこう。



あなたが取り組んでいる身近なSDGsの活動をご紹介します。

掲載させていただいた方に粗品をプレゼントいたします。
■応募要領 あてはまると思われる「レベル番号(1～4)」と<アクション>(40文字程度)をハガキ・FAX・e-mailのいずれかでご応募ください。掲載にあたっては、市町村名とイニシャル(あるいはニックネーム)で紹介させていただきます。
■締切日 2023年5月26日(金)[消印有効]
■記載項目 ①お名前②電話番号③郵便番号と住所④「レベル番号(1～4)」⑤<アクション>⑥ニックネーム
応募先 〒420-0851 静岡市葵区黒金町5-1
「県労福協だより 編集係」FAX054-273-3110
アクション、レベル番号はメッセージにお願いします。



応募する をクリック

E-mailは労福協ホームページの「応募する」をご利用ください。

動画ツールのご紹介

こくみん共済 NEWS



各動画は以下の二次元コードよりご視聴いただけます【公開期限：2024年5月31日まで】

今こそ住まいの保障を考えよう



内容:自然災害への備えの必要性について

大切な住宅と家財災害から守る(持ち家編)



内容:風水害を中心とした住まいのリスクについて

大切な住宅と家財災害から守る(賃貸編)



内容:集合住宅におけるリスクについて

共済金請求手続きのご案内



内容:住まいる共済の共済金請求手続きについて

たすけあい防災・減災



こくみん共済 coop
お住まいの地盤診断 サービス

～地盤の強さや、自然災害のリスクを確認～

もしものリスクに適切に備えるために、地震・液状化・浸水の可能性など、お住まいのリスクを今すぐチェック！住所を入力するだけで、お住まいの地盤サポートマップがダウンロードできます。



スマートフォン



パソコン
～ウェブサイト検索～
地盤診断 Q

こくみん共済 coop のホームページ内
「お住まいの地盤診断サービス」ページ

ご存知ですか？『防災ポータル』

「防災ポータル」は国土交通省が開設している、各関係機関が提供している様々な防災や災害情報を一元化・整理したポータルサイトです。

自然災害に備えるには情報が大切。「防災ポータル」を入口にすれば、様々な自然災害や、事前事後に役立つ様々なウェブサイトやアプリに簡単にアクセスできます。スマートフォンやPCなどのブラウザの「お気に入り」に、ぜひ加えておきましょう！

【出典:内閣府 政府広報オンライン】



サイトはコチラ



こくみん共済 coop 中央推進会議は、全国規模の労働組合を中心に構成され、こくみん共済 coop の各種共済の利用を通じて、働く皆さまのたすけあいを実現することを目的とした会連合体です。

こくみん共済 coop は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいて各都道府県生協の組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。



こくみん共済
全国労働者共済生活協同組合連合会 coop

90d228161 (2023.01)コ



静岡ろうきん 浜松高台支店

2023年2月13日月 **新築移転 OPEN**

このたび、〈ろうきん〉浜松高台支店は新店舗を新築、2023年2月13日より移転オープンいたしました。

長年のご愛顧に感謝するとともに、会員みなさま、地域みなさまと力を合わせ、くらしに役立つ金融機関として、一層の努力を重ねてまいります。

今後とも、よろしくお願い申し上げます。



静岡ろうきん浜松高台支店 営業のご案内

営業時間		
窓口	平日	9:00～15:00
	水曜のみ	9:00～19:00
ATM	平日	8:00～21:00
	土日祝	9:00～19:00

浜松高台支店 新住所
〒433-8105 浜松市北区三方原町739-1
TEL.053-438-1611



お問合せ先 静岡県労働金庫 浜松高台支店 TEL.053-438-1611 平日 9:00～17:00 (水曜のみ 9:00～19:00)

静岡

テレビ寺子屋公開録画



『生きていくために大切な力』他、2 話分の収録を行います。(テーマが変更になる場合があります)

【日 時】4 月 22 日(土) 13:15～15:15(開場 12:15)

【会 場】あざれあ 6 階大ホール

【募 集】250 名(申込先着順)

【講 師】住田裕子さん(弁護士)

【申 込】電話・FAX・申込QR・ホームページより

【プロフィール】東京大学卒業後、東京地検検事に。女性初の法務省民事局付検事・法務大臣秘書官、司法研修所教官を経て弁護士登録。フジテレビ系「Live News イット!」、読売テレビ系列「かんさい情報ネット ten.」レギュラー出演中。



お申し込み

【申込】 ライフサポートセンターしずおか中部 TEL 054-270-3963 FAX 054-272-0014

浜松

脳いきいき講座



認知症の正しい知識と予防について解説し、今の“脳いきいき度”を確認するテストを行います。

【日 時】6 月 28 日(水) 13:00～15:30

【会 場】浜松労政会館

【募 集】50 名(申込先着順)

【講 師】志村孚城さん・奥山恵理子さん(日本早期認知症学会)

【申 込】電話・FAX にて

【申込】 ライフサポートセンターしずおか西部 TEL 053-466-6307 FAX 053-466-6273

静岡・沼津

おやこおこづかい教室

定額制こづかいの使い方をゲームで学びます。



【静岡会場】

【日 時】6 月 10 日(土) 10:00～11:30

【会 場】ALWF ロッキーセンター会議室
(静岡労政会館の建物 3 階)

【申込】
ライフサポートセンターしずおか中部
TEL 054-270-3963
FAX 054-272-0014



静岡お申し込み

【募 集】各会場 15 組(小学校低学年のお子様と保護者・申込先着順)

【持ち物】鉛筆・消しゴム・電卓 【申 込】各申込先電話・FAX・申込QR・ホームページより

【講 師】山川正人さん(あおい F P サポート代表)



【沼津会場】

【日 時】6 月 24 日(土) 10:00～11:30

【会 場】サンウェルぬまづ大会議室

【申込】
ライフサポートセンターしずおか東部
TEL 055-929-9820
FAX 055-929-9825



沼津お申し込み

《ご案内》 お申込みの際は、講座名・名前(ふりがな)・電話・住まい(〇〇市・町)・年齢(〇〇歳代)をお知らせ下さい。
電話によるお申込・お問い合わせは平日 9 時～17 時で受け付けます。

●「ALWF(アルーフ)ロッキーセンター」のご利用をお待ちしております!!

会議室の利用方法や料金等のお問い合わせ、
お申し込み等は下記で承ります。

■問合せ先
公益財団法人 静岡県労働者福祉基金協会
ALWF ロッキーセンター

〒420-0851 静岡市葵区黒金町5-1 静岡県勤労者総合会館3階
TEL 054-273-3000 FAX 054-272-7326



磐田

暮らしを見直す節約セミナー



生活全般の節約について、無理なく実践できるコツを紹介します。

【日 時】7 月 8 日(土) 10:30～12:15

【会 場】磐田教育研究所(ソフィア)

【募 集】80 名(申込先着順)

【講 師】和田由貴さん(節約アドバイザー)

【申 込】電話・FAX・申込QR・ホームページより

【プロフィール】消費生活アドバイザー、家電製品アドバイザー、食生活アドバイザー、3R 推進マイスター。幅広く暮らしや家事の専門家として多方面で活動。現役の節約主婦でもあり、日常生活に密着したアドバイスを得意とする。メディア出演多数。



お申し込み

【申込】 ライフサポートセンターしずおか西部 TEL 053-466-6307 FAX 053-466-6273

ロッキーカレッジの開催報告



宇宙をめざせ!～日本の有人宇宙活動～ / 宇宙飛行士として 2 度、スペースシャトルに搭乗した土井隆雄さん(京都大学大学院特定教授)の講演会を 1 月 28 日にグランシップで開催しました。土井さんは、1997 年と 2008 年に参加した宇宙飛行士の活動について、搭乗したスペースシャトルの打ち上げや船内での実験、生活の様子などを映像交えて紹介。2 度の搭乗から、チームワークの大切さや、地球・人間・宇宙の素晴らしさを実感したと話し、会場に向けてメッセージを送りました。

暮らしなんでも相談・ロッキーカレッジの情報はこちら。

ライフサポートセンターしずおか

検索



日常生活で起こるトラブルや悩みごと等のご相談に応じます。お気軽にご利用下さい。

暮らし
何でも相談



- ★暮らし何でも相談
消費生活、家庭、労働、子育て、介護、年金、住まい、多重債務、融資だけでなく、生きがい、生活設計、ボランティアなど、充実して暮らすための相談なども結構です。
- ★豊富な相談協力ネットワークにより、適切な専門機関をご紹介します。
(弁護士、司法書士、行政機関、社会福祉協議会、金融機関、NPO 団体等)
- ★相談は無料
- ★県内 6 箇所のセンターで相談に応じます。

相談ダイヤル
受付は平日
9:00～17:00

東 部：055-922-3715 西 部：053-461-3715
中 部：054-273-3715 中東遠：0538-33-3715
しだはいばら：054-646-6055 岳 南：0545-51-3715

三島地区退福共 「グラウンドゴルフ大会」&「新年会」を開催



2023年1月19日(木) 三島二日町グラウンドにて「グラウンドゴルフ大会」を開催しました。20名が参加し、4ゲームを行い、日頃の練習の成果を競い合いました。

スタート時には、わりと風も穏やかで和やかにプレーをし、2ゲーム終了後、休憩をはさみました。プレー再開後も時折あちこちで拍手や歓声が…。ホールインワンが出ていることが一瞬で分かりました。3ゲーム目に入り、気づくと曇り空になってきてだんだん寒くなってきましたが、それでも4ゲーム

をしっかり行うことができました。成績はホールインワンを4回出した、小池会長が優勝をしっかりとさらっていきました。

さらにその日はグラウンドゴルフ大会の後「新年会」を3年ぶりに開催しました。場所は和食処サガミ。一区画を貸し切って豪華ランチをいただきました。テーブル席で4～5人ずつに分かれての食事でした。黙食が叫ばれる昨今ですが、午前のグラウンドゴルフのこと、世間話等会話のネタにはたくさん。他の客に迷惑をかけないようにしながらも話がつきこむことはありませんでした。食事後の最後のお楽しみは「大ピンゴ大会」。

空くじなしで最後のひとりがピンゴするまで、皆が温かく励ます和気あいの新年会となりました。

参加者からはいつもグラウンドゴルフで会っている仲間もランチを囲みながら話ができることに、あらためて喜びを感じ、新型コロナウィルスで中止となっていた退福共の旅行も「日帰り旅行」として3月16日に開催。みんなで旅行に行こうと誘い合っていました。



磐田地区グリーン友の会 「令和5年初詣り三嶋大社と松韻の昼食」

コロナ感染の重症化が少し収まり、外出が少しずつできるようになってきました。3年ぶりに中東遠事業も計画致しましたが、まだまだ不安な方が多く迷いましたが、前を向き目標を立てて予防対策をしっかり行い小人数でしたが、行ってくることができ、また久しぶりに交わす言葉、笑顔はやはり良かった!と思いました。行く先は勿論ですが事業のできたことの喜びが役員一同ホッとしています。地元は勿論、他地区の様子が変わったこと、近くで見る富士山は本当にリフレッシュ出来て元気をもらいました。



三嶋大社では今後のグリーン友の会の明るい未来をお願いし、松韻では庭を見ながら美味しい昼食をいただき、めんたいパークやわさびミュージアムでは思い切り買い物を楽しみました。会員の皆さんからは「次回はいつ?」の質問に思わず「すぐやるね。」と言ってしまいました。

人は話すこと、コミュニケーションをとることの大切さをつくづく感じた今回の初詣りでした。

ユニオントラベルからのお得情報!!

静岡ユニオントラベルでは、ホームページから国内航空券+宿泊
さらに旅行保険も含めトータルでご出張・旅行をサポートいたします。

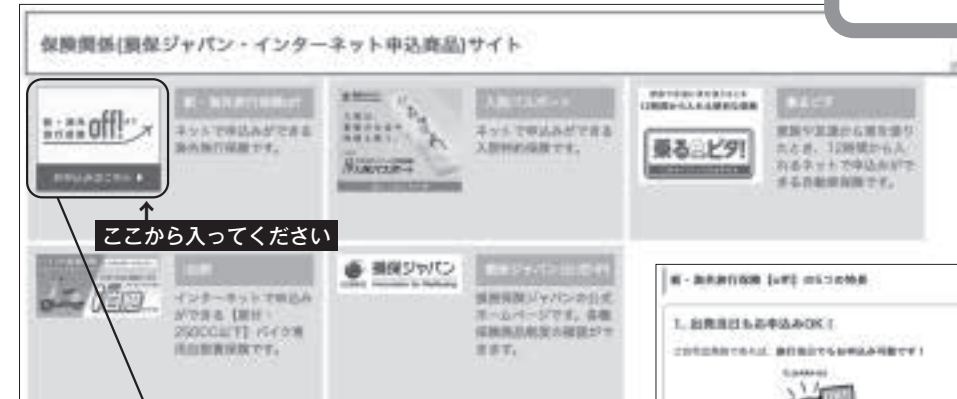


↑
静岡ユニオントラベル
ホームページは
こちらから

**航空券+宿泊「ANAダイナミック
パッケージ」の予約ができます。**

ダイナミックパッケージ6つのポイント

1. ANA国内線からお好きな便が選べる!
2. ホテルが自由に選べる!
3. オプションも充実!
4. 355日先の帰着分～出発日前日の16:59まで予約可能!
5. マイルがダブルで貯まる!
6. 選べる支払い方法



(株)静岡ユニオントラベル

〒422-8067 静岡市駿河区周町11-22 静岡労働会館3F
TEL 054(203)6877(代) FAX 054(203)6878
http://www.union-travel.co.jp



人物登場

地区労福協事務局長のリレートーク No.48

イリグチ
入口

タケシ
剛

富士地区労福協 事務局長
旭化成労働組合富士支部／支部長

- ①趣味:釣り
- ②モットー:質実剛健
- ③最近感動したこと:
THE FIRST SLAM DUNK
- ④最近失敗したこと:お酒を飲みすぎてしまい……

みなさん、こんにちは。

富士地区労働者福祉協議会で事務局長を仰せつ
かっております、旭化成労働組合富士支部の入口
剛（イリグチ タケシ）と申します。

私は、2020 年 7 月より事務局長を拝命し二役
として労福協の活動に参加するようになりました
が、任についた当初から、新型コロナウイルスの
影響で労福協の様々な活動には大きく制限がある
状況でした。今まで行っていた恒例行事が行えな
くなっている中で、三役会議や幹事会などの会議
体において役員同士でよく話し合い、このような
状況下でも行える活動を試行錯誤しながら考案し
実施してきました。

その活動の一つが「現地集合現地解散ツアー」

大勢が集まるイベントが企画しにくい状況の中
でも開催ができ、家族と共に楽しんでもらう事で
家族との絆を深め、会員のウェルビーイングに貢
献できているのではないかと考えております。

富士急ハイランド、富士サファリパーク、アニ
マルキングダムで開催をしてきており、今後も皆
さんが楽しんでいただけるツアーを引き続き企画
していきたいと思っています。また、去年は地域
労福協として「福祉とくらしのセミナー」を集合

と Web のハイブリッド型で開催しました。

慶応義塾大学教授の井手英策先生を招いて講演
会を開催し、参加者からは非常に好評な声をいた
だきました。

Web にて参加できる講演会というのは、日ごろ
忙しくて組合や労福協の活動に参加しにくい人
でも気軽に参加しやすくなっていて、より多くの
人への機会の提供につながっている事を感じました。

コロナ禍は我々の生活環境を大きく変えました。
様々な行動に制限がかかり窮屈で不自由な生活
を余儀なくされる日々が続いていますが、そのよ
うな中でも自由な発想の中で新しい取り組みを考
える事ができ、それを実践していけるのが労福協
の強みではないかと思っています。

このようにして新たに取り入れた企画はコロナ
禍の後においても引き続き継続していくとともに、
今後も世の中の状況に合わせた企画を役員一同で
検討していきたいと思います。

最後になりますが、今後も安全で安心な楽しい
活動を企画していきつつ、三役・幹事のメンバー
自身が楽しく活動できる組織を目指して頑張っ
ていきます。

今後とも引き続きよろしくお願いいたします。

アニマルキングダムツアー



福祉とくらしのセミナー



運動継承

事業団体職員・労福協役員へ

贈る言葉

吉岡 秀規 氏

連合静岡 清水地協初代事務
局長、清水地域労福協会長の
要職を皮切りに連合静岡会長、
静岡県労福協理事長などで更に
労働者の生活向上に向けた活
動に携わる。
2012 年からは静岡ライフサ
ポートセンター友の会会長として
活動中で、現在に至る。

県労福協理事長就任直後、全労金の役員が訪ね
てきました。中央労福協から出ている「労福協の理
念と2020年ビジョン」の展開要請でした。市場経済
至上主義に席卷された日本社会に、協同組合経済
や労働者自主福祉事業の復活で対抗していこうとい
うビジョンで、いうなれば連合評価委員会の労福協版
です。シンポジウムの開催だけでは波及性に欠けるた
め「語り部千人PJ」と並行して企画案をつくりました。
シンポジウムは経験豊かな高橋均講師の軽妙な語り口
により、労働者自主福祉運動をわかりやすく説明して
くれる内容で評判となり、県内各地で引っ張りだこと
なりました。

「語り部PJ」は高橋講師を塾長として県内リーダー
による語り部を千人つくろうというものです。私自身も
高橋講師のもとで学び、平成25年10月県労福協専
従となって以降、退任までの2年半、全県各地で「語
り部育成簡易ゼミ」を開催してきました。試行錯誤し
ながら「静岡県の歴史」をも取り込んで、参加しや
すいようにと休日を2日間使った簡易ゼミです。目標
には大きく届かないままで終了してしまったことが心残
りです。

現在も会長を務めている「ライサ友の会」は未
組織の労金利用者の会です。平成19年に会員28
名でスタートした友の会は、平成27年には5万4千名
を数えるところまで大きく育ちました。それを機に会を
主導する組織体をシステムの「守り人」と位置付けて
新たなスタートを切りました。そのシステムとは、未組
織勤労者の人たちが労金を利用した際に産まれる「利
用配当金」を労働者自主福祉運動へ循環させるとい
うものです。そのために極限まで経費は抑え、実費

以外は役員無報酬の原則を設立以来貫いています。
「利他の精神」が原点であり、個人の利益を超えた
価値がここにあることを自覚できれば、この運動に誇り
を持って参画できます。この原点だけは忘れないで欲
しいと切に願います。

「連合評価委員会」の生みの親でもある笹森さん
の悲願であった「労働者協同組合法」が令和3年1
2月に成立しました。「連合評価委員会」「労福協の
理念と2020年ビジョン」などに謳われる運動の実践
者のひとりとして、高齢化が進む故郷で協同労働の
原理に基づき困っている人を援助する「助け合いの
会」を設立しました。喜びもつかの間、令和4年9月
に発生した台風15号で生まれ育った油山の里が甚大
な被害を受けました。被災者の立場となり、たくさ
んのボランティアの支援を受け、運動は回りまわって自分
のところに戻ってくることをあらためて実感しました。

過去の歴史を紐解くことにより、行動することの“し
んどさ”をみんなで乗り越えた向こう側に、善き結果
があることを知らされます。大事にすべきは今日の今日、
今のいまであることを痛感いたしました。

労働者自主福祉運動の継続と発展を祈念しながら
ペンを置かせていただきます。

〈編集後記〉

吉岡様の寄稿は、今回が最終回となります。

この間の寄稿に感謝申し上げます。

ありがとうございました。今後のご活躍を祈念しており
ます。

次回(夏号)は、あらたな「贈る言葉」シリーズがスター
トします。みなさまお楽しみに。

「幸せを支え合う社会」の実現のために福祉基金協会ではNPO団体との新たな活動を模索しています。労福協会員の皆様にNPO組織をより身近に感じていただくために、中間支援団体の紹介に基づいてNPO団体の活動を労福協だよりに掲載しています。

「私が笑ってるのはここだけ。学校では笑ったことがない。クラス全員から無視されているから」

子どもたちの放課後の居場所「おもしろ荘」で、いつも笑顔を絶やさない中学生のキョウコが思いもよらない告白をしてくれました。

卒業式の前日、「0円子ども食堂」にきた中学3年生のナオトは、こう言いました。

「明日でもう不登校って言われなくなる」

ナオトは中学1年の秋から2年半、不登校が続き、卒業式を迎えました。

「もう、母さんのこと限界だから、そっちに逃げていい？」

母親の不適切な養育に苦しんできた20歳のアリスからのLINEです。その日から「みんなの家むすびめ」でしばらく暮らすことになりました。



「子ども、生まれたから、見せに行くねー」

小学3年から「冒険遊び場たごっこパーク」に遊びに来ていたサオリが、17歳のとき、可愛い赤ちゃんを抱いて、久しぶりに「たごっこパーク」にやってきました。

2004年、38歳の時に、静岡県庁を退職し、妻と

ともに「ゆめ・まち・ねっと」を立ち上げました。この18年間、様々な生きづらさを抱えた子ども・若者と出会ってきました。昨秋、そんな日々を本にまとめ、エイデル研究所から出版しました。

『子どもたちへのまなざし』。副題は「心情を想像し合い、積み重ねてきた日常、切れ目のない関係性」。副題にすべての思いが詰まっています。

NPO法人 ゆめ・まち・ねっと（富士市）
代表 渡部 達也

伊豆地域労福協 個別参加型『地域再発見! ファミリーイベント』を実施

伊豆地域労福協では例年バスツアーを実施し、地域の交流を図ってきましたが、今年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響もありバスツアーを中止し、昨年度のサファリツアーと同様の（集合しない）個別参加型イベントを実施しました。

イベント期間は2022年12月1日から2023年1月31日で、対象施設は①伊豆シャボテン公園 ②伊豆グランパル公園 ③下田海中水族館の3施設。大変お得な内容であったこともあり、3施設で合計2,500人超の申込みがありました。参加された方からは、「伊豆シャボテン公園は温泉に入っていたカピバラがかわかった」「伊豆グランパル公園のイルミ



ネーションは大規模で感動した」「下田海中水族館で初めてイルカと触れ合うことができた」などの感想が寄せられました。また今回のイベントについて、「家族サービスの機会ができた」「自分の都合に合わせ施設に行ける」「バスツアーと違い新型コロナウイルスの感染リスクが低い」など、好意的な意見もたくさんいただきました。

今後も労福協活動を通じて、地域の交流と家族とふれあう機会を企画・実施していきたいと思います。引き続きご支援・ご協力をお願いします。

※伊豆半島は上記3施設以外にも楽しい施設がたくさんあります。是非、伊豆へお越しください！

小笠南地区労福協 『第32回ボウリング大会』を実施



小笠南地区労福協は、1月19日（木）、御前崎市の浜岡グランドボウルにて「第32回ボウリング大会」を開催、前回と同様、新型コロナウイルス感染症対策を徹底した上で集合形式にて実施しました。参加者は、加盟組合、退福共、事業福祉団体から計20チーム、総勢80人で貸切開催です。競技ルールは、各自2ゲームを行い、チーム内の平均スコアで団体戦を、2ゲームの合計スコアで個人戦を競いました。

始球式では、各レーンの代表者が一斉に投じて、誰か1人でもストライクを取ることができたら浜岡グランドボウルからプレゼントをもらえる企画があり、結果は複数のレーンで見事ストライクが出たので、参加者全員にドリンクがプレゼントされました。

ウォーミングアップができたところでゲーム開始です。プロ選手のようにカーブをかける方、豪速球でピンを勢よく飛ばす方、慎重にコロコロ投げをする方など、思い思いの投球でプレイして、ストライクやスペアが出ると拍手や歓声が沸き起こり、終始大盛り上がりでした。2ゲームはあっという間でしたが、仕事の疲れも吹き飛び、心身ともにリフレッシュして楽しんでいたかったです。（後日筋肉痛になった方がいるとかいないとか）

本ボウリング大会は、これまでに32回も続く恒例イベントです。是非来年度も開催し、同じ地域で働く仲間の交流イベントとして続けていきたいと思っています。

報告者：副会長 今井克武（中部電力労組浜岡原子力支部）

地域・地区労福協の活動予定

月	日	曜日	開催時間	催事(イベント)	会場(場所)	参加資格・参加費など	主 催	備 考
4月	16	日	10:00～12:30	中遠地域労福協フェスタ	エコパ P9駐車場	どなたでも	中遠地域労福協	お問合せ先 中遠地域労福協 ☎0538-32-2706
	22	土	9:30～12:30	無料法律相談	磐田地区労福協事務所	どなたでも・無料	連合中遠地協、 磐田地区労福協	1組30分どなたでも無料 完全予約制 お問合せ先 磐田地区労福協 ☎0538-32-2706
5月	21	日		ドリームじゃがぼ	磐田市見付北部地区	会員家族のみ	磐田地区労福協	2月に作付したじゃがいもの収穫をします。 お問合せ先 磐田地区労福協 ☎0538-32-2706
	27	土	9:30～12:30	無料法律相談	磐田地区労福協事務所	どなたでも・無料	連合中遠地協、 磐田地区労福協	1組30分どなたでも無料 完全予約制 お問合せ先 磐田地区労福協 ☎0538-32-2706
6月	13	火	18:00	中遠地域労福協定期総会	ろうきん磐田支店	会員代表者	中遠地域労福協	お問合せ先 中遠地域労福協 ☎0538-32-2706
	16	金	18:15	静岡地区労福協定期総会	ALWF ロッキーセンター	会員代表者	静岡地区労福協	お問合せ先 静岡地区労福協 ☎054-269-4628
	24	土	9:30～12:30	無料法律相談	磐田地区労福協事務所	どなたでも・無料	連合中遠地協、 磐田地区労福協	1組30分どなたでも無料 完全予約制 お問合せ先 磐田地区労福協 ☎0538-32-2706
	29	木	18:00	磐田地区労福協定期総会	磐田教育研究所 ソフィア	会員代表者	磐田地区労福協	お問合せ先 磐田地区労福協 ☎0538-32-2706

(一財) 静岡県年金福祉協会主催 2023年度市町年金セミナー開催スケジュール

開 催 日	開 催 場 所	共 催 ・ 協 賛 団 体
2023年 4月23日(日)	浜松市 Uホール	【共催】(公財)浜松市勤労福祉協会「わーくん浜松」
2023年 5月21日(日)	静岡市 労政会館	【協賛】(公財)静岡市勤労者福祉サービスセンター「ジョイブ静岡」
2023年 6月18日(日)	沼津市 市民文化センター	【共催】沼津市 【協賛】沼津市・清水町勤労者共済会
2023年 7月23日(日)	焼津市 文化会館	【協賛】(一財)焼津市勤労者福祉サービスセンター「ワークピアやいづ」【協力】焼津市
2023年 8月20日(日)	磐田市 ワークピア磐田	【協賛】(一財)磐田市勤労者福祉サービスセンター「とらいあんぐる磐田」【協力】磐田市
2023年 9月10日(日)	袋井南コミュニティセンター	【協賛】遠州ライフサポートセンター 【協力】袋井市
2023年 10月15日(日)	島田市 ブラザおおるり	【協賛】島田榛北勤労者福祉共済会 【協力】島田市

◎ 参加費・・・無料 ◎ 開催時間・・・各会場、午前10時～12時
◎ 申込先・・・(一財)静岡県年金福祉協会 TEL 054(251)2767

※開催予定は、会場の都合等で変更になる場合があります。
会場毎、定員になり次第、受付を終了します。

※2023年11月～2024年3月開催分は
次号以降で案内します。

ユニオントラベルからの お得情報!!

静岡ユニオントラベル ホームページから
宿泊プラン比較サービス「旅くら」が利用できます。
旅くらは、18の大手予約サイトと連携した国内最大級の比較&検索サービスです。
会員登録してある予約サイトのポイントも反映されます。
是非一度お試しください。



↑
静岡ユニオントラベル
ホームページは
こちらから



ここから入ってください

予約手順

- ① 静岡ユニオントラベルホームページから
「旅くら」専用ページに移動
- ② 旅行場所・日付・人数などを入力して検索スタート
こだわりで更に絞り込みも可能
- ③ 検索された宿泊施設から、
おすすめプラン→「全てのプランを見る」をクリック
- ④ 宿泊条件・価格から一番気に入ったプランを見つけて
ください。
- ⑤ プランをクリックしていただくと、予約サイトに進み
そのまま予約ができます。

① 検索条件を入力 旅・ホテル比較&検索

旅・ホテル比較&検索

条件と場所を選び

キーワード: 検索

宿泊日: 指定なし 迄 迄 カレンダー

人数: 2 0 名 × 1 0 名

部屋タイプ: 指定なし (2078円) 0

予算: 指定なし 0 ~ 指定なし 0 /人

食事: 指定なし (26,768円) 0

行き先で選ぶ

全国

沖縄(948) 北海道(1,056) 東北(1,712) 関東(3,940) 中部(2,486) 関西(3,124) 中国(1,099) 北陸(797) 甲信越(2,567) 四国(675) 九州(2,314)

こだわりで絞る

ホテル	旅館	温泉
[10,997]	[8,895]	[6,921]
無料送迎あり	駅か6.5分以内	駐車場あり
[5,459]	[4,900]	[18,105]
大浴場あり	露天風呂あり	貸切風呂あり
[8,483]	[4,958]	[5,009]
露天風呂付客室	ネット接続対応可能	禁煙ルームあり
[2,181]	[17,500]	[17,051]

さらに絞り込む

旅行会社で絞る

Agoda Travel [19,420]	JTB [11,949]	333 [11,273]
楽天トラベル [5,558]	じゃらん [4,896]	じゃらん [3,246]
楽天トラベル [2,013]	楽天トラベル [1,098]	楽天トラベル [2,421]
楽天トラベル [7,476]	楽天トラベル [4,651]	楽天トラベル [3,651]
楽天トラベル [805]	楽天トラベル [2,096]	楽天トラベル [11,373]

(株)静岡ユニオントラベル

〒422-6006 静岡市駿河区南町11-22 静岡労働会館3F
TEL 054(203)6877(代)

静岡市駿河区南町11-22 静岡労働会館3F
FAX 054(203)6878
http://www.union-travel.co.jp



労福協だより 2023 春号

発行日/令和5年4月1日 発行所/(一社)静岡県労働者福祉協議会
発行責任者/畑 秀暢 TEL.054-221-6241 FAX.054-273-3110

●Eメール

rofukukyo@mx1.s-cnet.ne.jp

●インターネットホームページ

https://Shizuoka-rofukukyo.jp/

検索サイトからもご覧いただけます

静岡県労福協

検索